東京大学 経友会主催・経済学部後援

講演会シリーズ 第 26 回 ご案内

東京大学 経友会

■日 時 2025年9月5日(金) 19:30～21:00

■講 師 山脇 岳志（やまわき たけし）氏（スマートニュース メディア研究所所長）

■演 題 「民主主義とメディア
SNS時代のメディアリテラシー」

■講演概要

インターネットの普及当初には、情報の自由な発信が民主主義の深化につながるという期待が広がっていました。しかし現在、ソーシャルメディアには有益な情報と並んで虚偽や扇情的な言説も多く流通し、社会の分断や不信を助長する側面が指摘されています。選挙などの場面では、事実に基づく議論よりも、対立を煽るような言説の方が注目を集めやすくなっています。
講演では、世論調査から見えてくる日本とアメリカの分断の違いに触れながら、情報の信頼性を見極める手法や、メディアリテラシーの今日的意義について整理します。真偽が判断しにくい情報への対応や、クリティカル・シンキングが分断の緩和に果たしうる役割についても触れながら、民主主義を支えるメディアのあり方について考察します。

山脇岳志氏／兵庫県出身。京都大学法学部卒。1986年、朝日新聞社に入社。経済部記者、ワシントン特派員、論説委員、GLOBE 編集長などを経て、2013年から17年までアメリカ総局長。トランプ氏が大統領に当選した選挙をカバーした。帰国後、編集委員となりコラムを執筆した後、2020年にニュースアプリ最大手のスマートニュース社に転職、22年から現職。メディアリテラシー教育を研究・実践するほか、世論調査の運営にも携わっている。オックスフォード大学客員研究員（Reuter Fellow）、東京大学公共政策大学院非常勤講師、京都大学経営管理大学院特命教授なども歴任。近著に「SNS時代のメディアリテラシー」（筑摩書房）、「日本の分断はどこにあるのか」（編著、勁草書房）など。

■スケジュール

開会の辞：渡辺 治子 氏
（アメリカンホーム医療・損害保険株式会社 代表取締役社長
AIGジャパン・ホールディングス株式会社 取締役・バイスチェアマン）
ご講演
質疑応答
閉会の辞

■参加申込
下記経友会ホームページより 2025年8月29日(金)までにお申し込みください。

■参加いただける方
①東京大学経済学部卒業生、教員OB
②東京大学経済学部　教職員、学生
③①、②のご家族
④①、②の方から事務局にご連絡を頂いた方

■参加費　無料

■開催方法　オンラインZoom

■お願い
SNS等での個人の発信はお控えいただけますようお願い申し上げます。

■お問合せ
東京大学経友会事務局
東京大学大学院経済学研究科・経済学部
Mail：keiyukai@e.u-tokyo.ac.jp
電話・FAX：03-5841-5637
https://www.keiyukai.e.u-tokyo.ac.jp/